

令和8年1月30日

お知らせ

課名	生活衛生課
担当	原田、三宅
内線	3507、3512
直通	226-7338

食中毒事件が発生しました

事件の概要	令和8年1月28日（水）午前9時頃、高梁市内の医療機関から備北保健所へ「高梁市内の飲食店で喫食し、嘔吐・下痢の症状を呈している患者を診察した」旨の通報があった。	
	同保健所が調査した結果、1月25日（日）～27日（火）に当該飲食店で食事をした少なくとも7グループ40名中26名が嘔吐、下痢、発熱等の症状を呈していることが判明した。	
	患者の共通食が当該飲食店で調理された食事のみであること、従事者便、患者便、施設のふきとり試料からノロウイルスが検出されたこと、医師から食中毒の届出があったことから、同保健所は当該飲食店が調理した食事を原因とする食中毒と断定し、食品衛生法に基づき営業停止処分とした。	
	なお、患者の容態は快方に向かっている。	
喫食者数 (調査済数)	40名（男性20名、女性20名）	年齢 10歳未満～60代
患者数	26名（男性12名、女性14名）	年齢 10代～60代
入院者数	3名（男性2名、女性1名）	年齢 10代～40代
患者発症年月日	令和8年1月26日（月）午後7時頃	年齢 10代 女性
患者の症状	嘔吐、下痢、発熱等	
原因（と推定される）食品の調製者	所在地：岡山県高梁市段町1006-7 屋号：ジョイフル高梁店 業種：飲食店営業 営業者：株式会社ジョイフル中国 代表取締役社長 安田昭男	
献立	ハンバーグ、鶏の唐揚げ、チキン南蛮、チキンドリア、トンテキ、ポテトフライ、ごはん等	
検査物等	患者便 従事者便 ふきとり	9件 7件 12件 (検査場所) 備前保健所 (検査場所) 環境保健センター (検査場所) 環境保健センター、備前保健所
原因食品	調査中	
病因物質	ノロウイルスGII	
行政措置	備北保健所は、令和8年1月30日（金）から2月2日（月）まで4日間の営業停止処分とした。	
参考事項	1 昨年（1月～12月）1年間の発生状況 9件 211名（うち死者 1名） 2 今年（1月から今回までの事件を含む）の発生状況 2件 48名（うち死者 0名） 【うち岡山市 0件 0名（うち死者 0名）】 【うち倉敷市 0件 0名（うち死者 0名）】	

☆☆☆ 県民の皆様へ ☆☆☆

県では、令和7年12月18日からノロウイルス食中毒注意報を発令しています。ノロウイルスは、感染していても症状が出ないことがあります。「感染しているかも」という意識を持って、予防に努めてください。調理の前やトイレの後の厳重な手洗い、食品の十分な加熱をお願いします。